

# 令和8年度和歌山市立新南小学校スクールプラン

## 和歌山市学校教育方針

- ・確かな学力の育成
- ・道徳教育の充実
- ・健やかな体の育成
- ・特別支援教育の充実
- ・不登校・いじめ問題の解消
- ・子供の安全確保の徹底
- ・地域とともにある学校づくりの推進

## 保護者・地域の願い

- 子供の学力を定着させてほしい。
- 明るく楽しい学校にしてほしい。
- 相手の気持ちがわかる子供に育ててほしい。
- 地域に愛着を持ってほしい。

## 【学校教育目標】

豊かな心を持ち、主体的に生きる  
子どもを育成する

## 【めざす児童（生徒）像】

- ・自ら学ぶ子ども
- ・やさしい子ども
- ・たくましい子ども

## 前年度の学校評価

- 校外に出かけたり、地域の方を招いたりすることは大切である。
- 挨拶を交し合えることは大切なことである。自分から進んで挨拶できる子がさらに増えてほしい。

## 児童（生徒）の実態

- 真面目に学習に取り組み、落ち着いて生活できている。
- 知的な好奇心旺盛で、本好きな子供が多い。
- 行事や体験活動にも意欲を見せる。
- 家庭学習の定着度に個人差が見られる。

## 重点目標

### 確かな学力の向上

- 基礎基本の確実な定着
- ◎子供主体の授業の推進
- 読書活動の推進
- 家庭学習の充実

## 具体的な取組

- ・学校や家庭で音読練習を積み重ねる。
- ・2年以上は各学期(1年は3学期から)に漢字博士検定に取り組む。
- ・読書タイム等で読書指導を行う。
- ・四季毎に校内俳句コンクールを実施したり、和歌山放送「わたしの作文」に取り組むことで言語感覚を磨き、語彙を増やす。
- ・各学級担任が研究授業を行い、教員個々の授業力向上につなげる。

## 指標

- ・県学習到達度調査で正答率が県平均を上回る。
- ・児童アンケート項目「毎日の勉強がわかる」で肯定的回答80%以上。

### 豊かな心の育成

- 道徳教育・人権教育の充実
- ◎いじめの未然防止・早期発見
- 互いのよさを認め合う仲間作りと集団活動の推進

- ・好ましい人間関係を築き、安心して学習に取り組めたりできる学級づくりを行う。また、集団活動等で子供同士が関わる機会を増やす。
- ・道徳や人権の授業の工夫改善に努め、各学級の人権教育実践について各学期末に交流会をもつ。
- ・いじめアンケートを学期に1回実施し、いじめの未然防止・早期対応に努める。
- ・認知したいじめについては、関係機関と連携を取る。

- ・児童アンケート項目「学校が楽しい」で肯定的回答90%以上。
- ・いじめの対応が100%になるよう努める。

### 健やかな体の育成

- ◎体育の授業で体力向上の取組の推進
- 基本的生活習慣の確立
- 外遊びや運動に親しむことの奨励

- ・体育科の授業の充実を図り、縄跳びカード等の上達カードを活用することで運動への意欲を高め、体力の向上に努める。
- ・外遊びを奨励し、鬼ごっこや一輪車等運動に親しむ機会を大切に、運動用具・器具等の環境整備に努める。

- ・R7年度体力テストバトルラン高学年(4,5,6年)平均のTスコア45.6を上回る。
- ・児童アンケート項目「体育の時間が楽しい」で肯定的回答80%以上。

### 地域とともにある学校

- ◎家庭・地域との連携推進
- 情報の積極的な発信
- 地域資源の積極的活用の推進

- ・学年学級通信の配布、学校通信等のHP掲載のほか、懇談会等あらゆる機会を通して積極的に子供や学校・学級の様子を発信する。
- ・子供達が地域に出たり、昔の遊びや昔の暮らしを学習する機会に地域の方と触れ合うことで地域への愛着を育む。

- ・保護者アンケート項目「学校の様子をわかりやすく伝えている」で肯定的回答80%以上。

◎…特に重点的に取り組むこと